

令和4年度 博士前期課程開講科目及び修了要件表

情報システム工学専攻

科目コード	区分	修了要件項目名及び科目名	担当教員	単位数	毎週授業時間数				単位積算方法	必要下限 単位数	上限単位数
					1年次		2年次				
					春～夏学期	秋～冬学期	春～夏学期	秋～冬学期			
		合計							1+2	30	
		1. 高度教養教育科目(別紙「高度教養教育科目リスト(情報システム工学専攻)」より選択)								2	
		2. 専門教育科目・高度国際性涵養教育科目							(1)+(2)	28	
		(1)専攻基礎科目							(1,1)+(1,2)+(1,3)	22	
		(1,1)専攻基礎科目(必修)							Σ	4	
331421	専	情報システム工学研究 I a	全教員	2	6						
331422	専	情報システム工学研究 I b	全教員	2		6					
		(1,2)専攻基礎科目(選択必修)							(1,2,1)or(1,2,2)	4	4
		(1,2,1)選択必修科目1							Σ	0	
331413	専	情報システム工学演習 I	全教員	2	4						
331414	専	情報システム工学演習 II	全教員	2		4					
		(1,2,2)選択必修科目2								0	
331426	専	インタラクティブ創成工学基礎演習A	前田 太郎 竹村 治雄 藤原 融 (伊達 進) (浦西 友樹) (伊藤 雄一)	4	4	4					
		(1,3)専攻基礎科目(選択)							Σ	0	
331003	専	情報科学特別講義 I	(柴野 伸之) (中嶋 秀治) (杉山 弘晃) (石畠 正和) (服部 正嗣) (平島 雅也) (番 浩志) (成瀬 康)	2	2						
331004	専	情報科学特別講義 II	(加納 敏行) (田谷 紀彦)	2		2					
331427	専	組込みシステム設計論		2							
331402	専	VLSI設計論		2							
331404	専	計算機援用設計論		2							
331408	専	コンカレントシステム		2							
331428	専	先進計算システム論		2							
331429	専	先進情報システム論	三浦 典之 塩見 準	2	2						
331409	専	システムインタフェース設計論	竹村 治雄 浦西 友樹	2	2						
331410	専	先端情報システム設計論	尾上 孝雄 谷口 一徹 伊藤 典男 今村 公彦 山田 昇平	2		2					
331411	国・専	情報システム工学セミナー I	全教員	2	2						
331412	専	情報システム工学セミナー II	全教員	2		2					
331419	専	応用集積システム	尾上 孝雄 谷口 一徹 伊藤 典男 今村 公彦 山田 昇平	2	2						
331420	専	ディベンダブルシステム	土屋 達弘 中川 博之	2	2						
331423	専	情報システム工学研究 II a	全教員	2		6					
331424	専	情報システム工学研究 II b	全教員	2			6				
331425	専	情報システム工学インターンシップ	全教員 (連携講座を除く)	2	3	3					
331430	専	高信頼集積システム設計論		0.5							
		(2)選択科目							(2,1)+(2,2)+(2,3)		
		(2,1)専攻境界科目							Σ	0	
331005	専	情報技術と倫理	情報システム工学教員 マルチメディア工学教員 (中西 通雄)	2	2						
331006	国・専	英語プレゼンテーション	Bettina Wutzl	2	*2	*2					
331014	専	知的財産の基礎(情報科学を中心に)	(向井 秀一) (榎田 剛) 他知財センター教員	2		2					
331030	専	イノベーション論	柴藤 稔 世原 優子	2	2						
331203	専	情報計算工学	和田 孝之	2		2					
331204	専	計画情報数理	山口 勇太郎	2	2						
331222	専	情報数理学概論	情報数理学全教員	2	2						

令和4年度 博士前期課程開講科目及び修了要件表

情報システム工学専攻

科目コード	区分	修了要件項目名及び科目名	担当教員	単位数	毎週授業時間数				単位積算方法	必要下限 単位数	上限単位数
					1年次		2年次				
					春～夏学期	秋～冬学期	春～夏学期	秋～冬学期			
331226	専	スマートコントラクト概論	谷田純 泰間健司 野口博史 吉本佳世	2	2						
331307	専	アルゴリズム設計論	増澤 利光 泉 泰介	2		2					
331308	専	分散ソフトウェア論		2							
331325	専	コンピュータサイエンス基礎論	コンピュータサイエンス全教員	2	2						
331338	専	コンピューショナルフォトグラフィ	長原 一 中村 友哉	2		2					
331503	専	情報ネットワークアーキテクチャ	渡辺 尚 猿渡 俊介	2	2						
331507	専	モバイルコンピューティング	山口 弘純 内山 彰	2	2						
331508	専	モバイル通信プロトコル		2							
331511	専	情報ネットワーク経済学	山口 弘純 (新井 圭太)	2	2						
331525	専	情報ネットワーク学基礎論	情報ネットワーク学全教員	2		2					
331601	専	マルチメディアシステムアーキテクチャ	下條 真司 伊達 進 小島 一秀 木戸 善之	2	2						
331635	専	ビッグデータ工学		2							
331636	専	ビッグデータ解析	鬼塚 真 肖 川	2	2						
331621	専	情報セキュリティ		2							
331639	国・専	国際融合科学論	ライブニッツ ケンジ ペバー フェルディナンド クルズ ジェイソン ポール ミランダ	2	2						
331637	専	ロボットビジョン	松下 康之	2		2					
331701	専	バイオデータベース工学		2							
331709	専	人間情報処理論	前田 太郎 古川 正統	2		2					
331720	専	バイオネットワーク工学	若宮 直紀 小蔵 正輝	2	2						
331724	専	バイオ情報工学入門	バイオ情報工学全教員	2	2						
331732	専	先端生物情報融合基礎論	清水 浩 松田 史生 戸谷 吉博 岡橋 伸幸	2	2						
331031	専	ヒューマンウェア基礎論 I M	MAHZOON HAMED 岩崎 悟 泉 泰介 清水 浩 原 隆浩	2	2						
331032	専	ヒューマンウェア基礎論 II M	岩崎 悟 泉 泰介 下村 優 谷口 一徹 荒川 伸一 前川 卓也 岡橋 伸幸 原 隆浩	2		2					
331033	専	ヒューマンウェアイノベーション創出論M	増澤 利光 原 隆浩 近藤 滋 石黒 浩	2		2					
331034	専	ヒューマンウェア熟識セミナーM	谷口 一徹 岡橋 伸幸 伊野 文彦 MAHZOON HAMED 岩崎 悟 清水 浩	2	1	1					
331035	専	ヒューマンウェアイノベーション入門M	土屋 達弘 若宮 直紀	2	1	1					
331036	専	ヒューマンウェアコミュニケーションM	荒川 伸一 下村 優 原 隆浩	2			1	1			
331037	専	ヒューマンウェアラボローテーションM	伊野 文彦	2	1	1					
331038	専	ヒューマンウェア国内インターンシップ(短期)M	前川 卓也 若宮 直紀 岩崎 悟	2	3	3					

令和4年度 博士前期課程開講科目及び修了要件表

情報システム工学専攻

科目コード	区分	修了要件項目名及び科目名	担当教員	単位数	毎週授業時間数				単位積算方法	必要下限 単位数	上限単位数
					1年次		2年次				
					春～夏学期	秋～冬学期	春～夏学期	秋～冬学期			
331039	専	ヒューマンウェア国内インターンシップ(長期)M	前川 卓也 若宮 直紀 岩崎 悟	4	6	6					
		(2.2)他専攻・研究科・教免等科目									0
		(2.3)海外インターンシップ*							MAX{(2.3.1),(2.3.2),(2.3.3)}		0
		(2.3.1)									0
331040	国・専	ヒューマンウェア海外インターンシップ(短期)M	藤原 融 岩崎 悟	2	3	3					
		(2.3.2)									0
331025	国・専	海外インターンシップM(S)	全教員	4	6	6	(6)				
331041	国・専	ヒューマンウェア海外インターンシップ(長期)M	藤原 融 岩崎 悟	4	6	6					
		(2.3.3)									0
331027	国・専	海外インターンシップM(L)	全教員	8	12	12	(12)				

- Σ=直下斜線科目の単位数合計を積算する。
- MAX=最大単位数の科目を1科目のみ積算する。
- *半期科目を2度開講している。但し、学期ごとに、専攻により履修登録制限あり。
- 担当教員名が無記名は、本年度開講無し。
- 修了要件:本専攻が指定する科目から30単位以上を修得し、修士論文の審査に合格すること。なお、当該30単位には、専門教育科目22単位、高度国際性涵養教育科目1単位、高度教養教育科目2単位を含めること。
- 海外インターンシップM(S)、M(L)について、M1については年度跨ぎによる履修も可能とする。
- 「区分」欄の「専」は「専門教育科目」、「国」は「高度国際性涵養教育科目」、「国・専」は「高度国際性涵養教育科目と専門教育科目の両方の性質を有する科目」を表す。
- 高度国際性涵養教育科目と専門教育科目の両方の性質を有する科目を修得した場合は、高度国際性涵養教育科目に優先して充当する。ただし、当該科目の必要単位である1単位を既に充足している場合は、専門教育科目に充当する。
- 他研究科等が高度教養教育科目・高度国際性涵養教育科目として提供する科目で、本専攻が認める科目の単位についても、高度教養教育科目は2単位まで、高度国際性涵養教育科目は1単位まで修了要件単位に含めることができる。科目の詳細については別紙(「高度教養教育科目リスト(情報システム工学専攻)」、「高度国際性涵養教育科目リスト(情報システム工学専攻)」を確認する。
- 331037～331041については、ヒューマンウェアイノベーションプログラム博士課程プログラム学位取得コース学生のみ履修可能。